

公園マネジメントについて

平成28年11月9日

第75回杜の都の環境をつくる審議会

建設局百年の杜推進部公園課

本日の説明内容

- 1 前回（第74回審議会）の振り返り
- 2 今後重視する視点
- 3 基本方針と基本施策等
 - (1) 基本方針
 - (2) 公園を核とした都市の魅力向上に係る基本施策等
 - (3) 公園の価値の維持向上に係る基本施策等
- 4 まとめ及び今後のスケジュール

位置づけと適用期間

仙台市みどりの基本計画（平成24年度～平成32年度）

＜基本理念＞ みんなで育む百年の杜

＜基本方針＞

- I. 安全・安心のまちづくり
- II. 自然環境の保全・再生
- III. 生活環境の向上
- IV. 仙台らしさを育む
- V. 市民協働の推進

＜百年の杜づくりプロジェクト＞

- ①みどりによる津波防災プロジェクト
- ②みどりの骨格充実プロジェクト
- ③街のみどり充実プロジェクト
- ④**魅力ある公園づくりプロジェクト**
- ⑤みどりの地域資源活用プロジェクト
- ⑥「百年の杜」シンボルエリア形成プロジェクト
- ⑦市民主体のみどりのまちづくりプロジェクト

百年の杜づくりプロジェクト
④魅力ある公園づくりプロジェクト
を推進するための方針



仙台市公園マネジメント方針
（平成29年度～平成32年度）

公園マネジメントの定義と目的

<公園マネジメントの定義>

公園を都市経営の重要な資源の一つとして捉え、長期的観点に立った計画的な管理により、その価値を維持向上させるとともに、公園が持つ多様な機能をより有効に活用することにより、都市の魅力を向上させるための活動



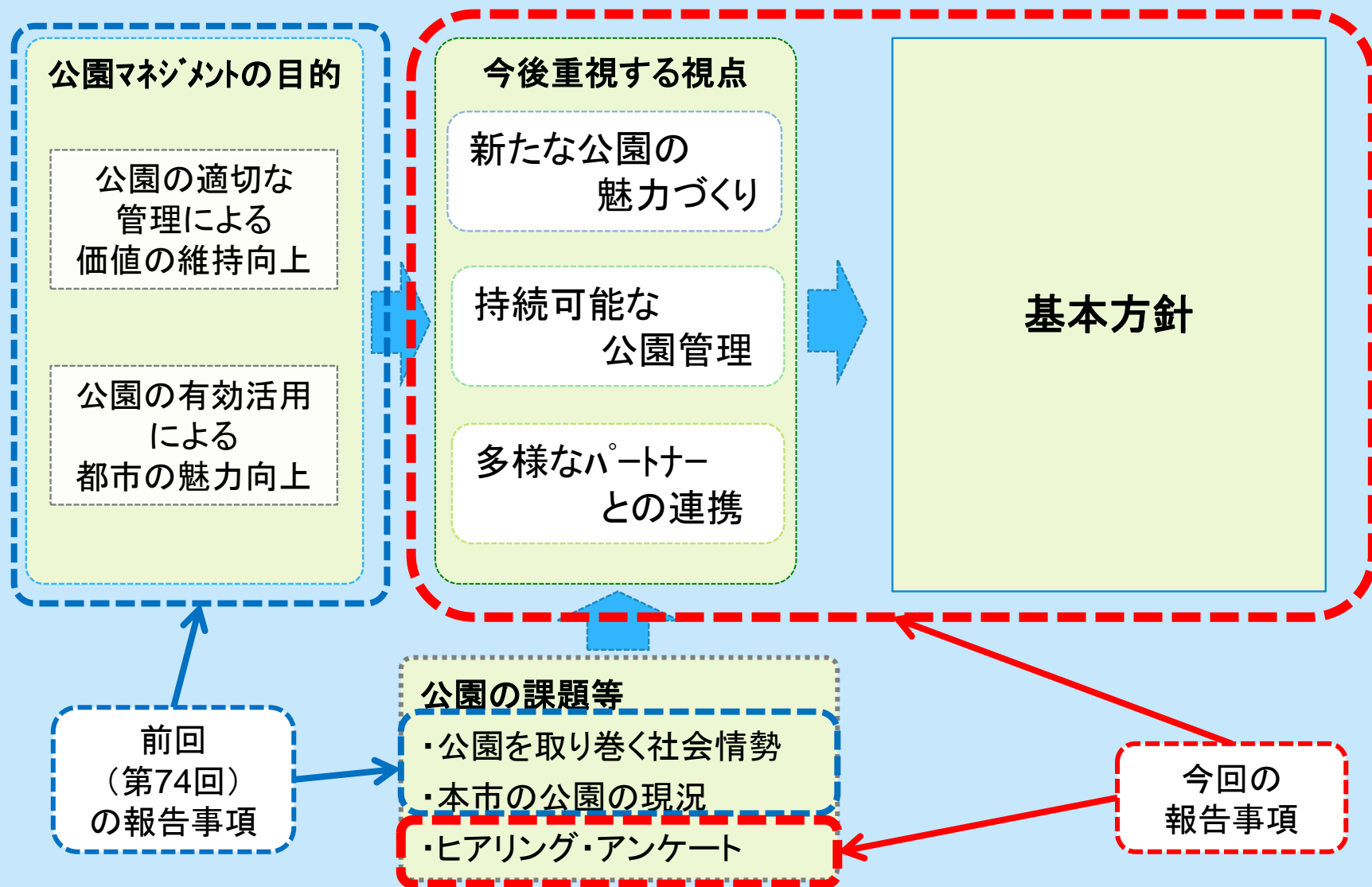
<公園マネジメントの目的>

- ・公園の適切な管理により、公園の価値を維持向上させること
- ・公園の有効活用により、都市の魅力を向上させること

本市の公園の現況から捉えた主な課題

項目	課題
整備	<p>◆ <u>公園・機能の配置バランスの適正化</u> 一定程度の公園量の確保がされている一方で、地域によって面積や配置の偏りがあり、公園が過密な地域での公園機能の分担や公園空白地におけるオープンスペースの確保が必要</p>
	<p>◆ <u>様々な市民ニーズへの対応</u> 環境問題、健康志向、防災意識の高まり、ライフスタイルの多様化によるニーズの変化に対応した公園施設の見直しが必要</p>
維持管理	<p>◆ <u>施設の老朽化への対応</u> 開園後30年を超える公園数の増加に伴い、改修・更新が必要な施設が増加することから、計画的な改修が必要</p>
	<p>◆ <u>新たな財源の確保</u> 厳しい財政状況の中、施設や管理に関するコスト縮減、新たな財源確保の方法について検討が必要</p>
	<p>◆ <u>地域との連携強化</u> 公園愛護協力会や市民活動団体の活動しやすい環境づくりとともに、新たな担い手の確保が必要</p>
運営	<p>◆ <u>新たな運営主体との連携</u> 市民活動団体・民間事業者と連携した新たな運営管理の手法の検討が必要</p>
	<p>◆ <u>既存公園ストックの利活用</u> より柔軟な公園の利用を可能とする仕組みや、イベント利用の活性化を図るための仕組みの検討が必要</p>

仙台市公園マネジメント方針の構成



2 今後重視する視点

ヒアリング・アンケートの実施

	分類	相手方	形態	主な内容	実施期間
1	市政モニター	平成28年度市政モニター (200名)	アンケート	新たな公園の魅力づくりにおける課題 (主に利用者の視点)	平成28年6月～7月
2	市民ほか	百年の杜づくりフォーラム参加者 (131名)	アンケート	新たな公園の魅力づくりの方法 (主に利用者の視点)	平成28年10月
3	市民団体	市民活動団体 (3団体)	ヒアリング	新たな公園の魅力づくりのための課題 (主に公園の利活用の視点)	平成28年9月
4	市民団体	市民活動団体	ヒアリング	新たな公園の魅力づくりのための課題 (主に子どもの視点)	平成28年9月
5	地域団体	公園愛護協力会 (50団体)	アンケート	連携するパートナーが抱えている課題等 (主に地域管理による視点)	平成28年10月
6	市民団体	緑の活動団体 (全24団体)	アンケート	連携するパートナーが抱えている課題等 (主に緑地管理の視点)	平成28年10月
7	指定管理者	造園業者	ヒアリング	連携するパートナーが抱えている課題等 (主に民間による指定管理の視点)	平成28年10月
8	指定管理者	仙台市公園緑地協会	ヒアリング	連携するパートナーが抱えている課題等 (主に民間による指定管理の視点)	平成28年10月
9	民間事業者	旅行関連企業	ヒアリング	新たな公園の魅力づくりの方法 (主に観光の視点)	平成28年10月
10	民間事業者	飲食, アウトドア, スポーツ等 関連企業(10社程度)	ヒアリング	新たな公園の魅力づくりの方法 (主に民間事業者による利活用の視点)	平成28年11月 以降予定
11	有識者	大学教授	ヒアリング	新たな公園の魅力づくりの方法 (主に観光の視点)	平成28年10月
12	有識者	大学教授	ヒアリング	全般	平成28年10月

今後重視する視点

今後重視する視点

①新たな公園の魅力づくり

仙台の歴史・文化・自然景観などの都市個性や地域ごとの特色を踏まえ、公園の広場や施設、自然環境などをできるだけ有効に活用し、公園の個性を磨き、魅力を高める

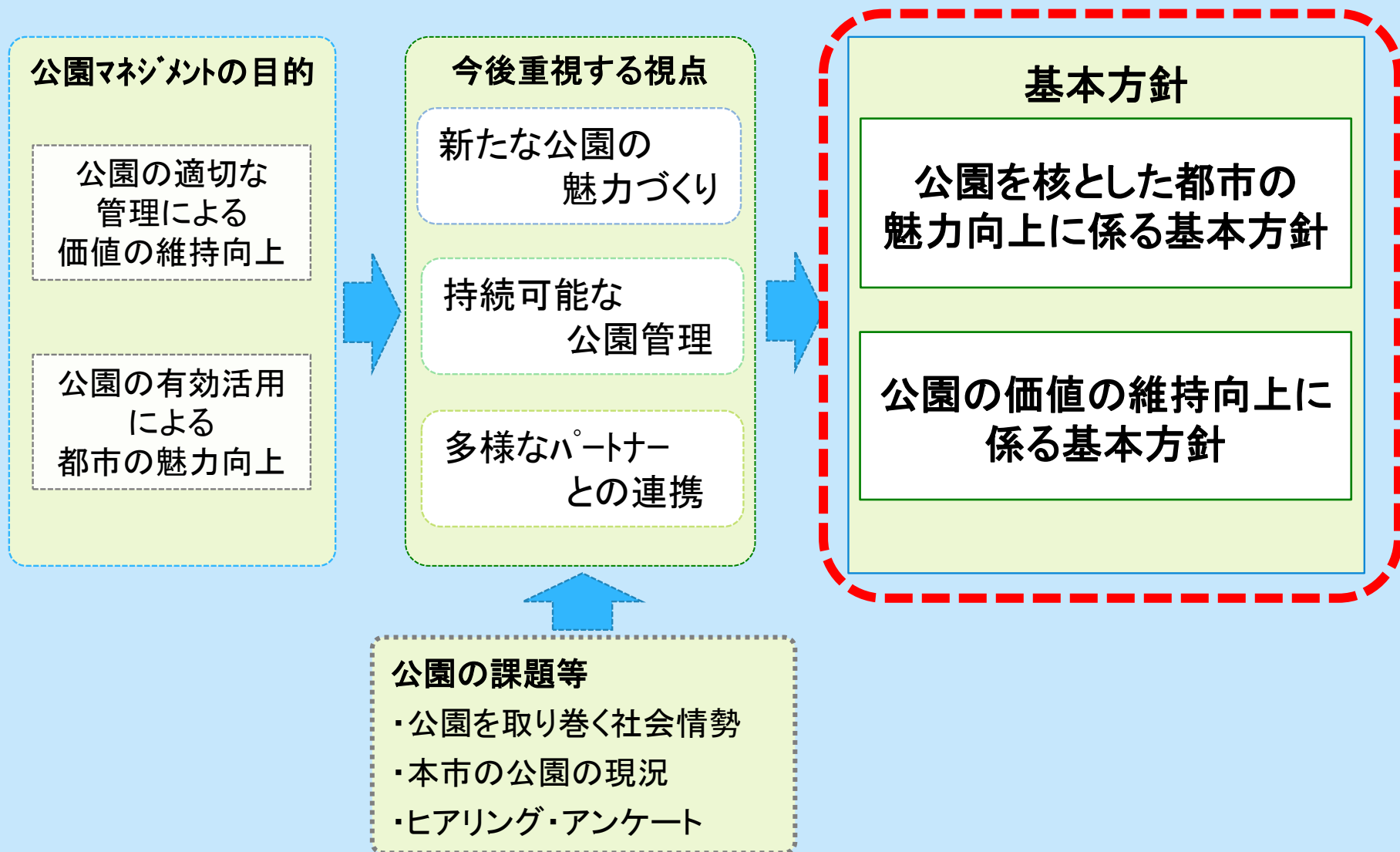
②持続可能な公園管理

長期的な視点に立った計画的な施設の更新、新たな財源確保、みんなが関わる仕組みづくりにより、持続可能な公園管理を実現する

③多様なパートナーとの連携

地域団体や市民活動団体、民間事業者、公園利用者等と多様なパートナーとの連携の下、公園の新たな価値を創造し、使いこなす

仙台市公園マネジメント方針の構成



基本方針

公園を核とした都市の魅力向上に係る基本方針

都市のにぎわい創出～仙台ブランドを発信するにぎわいのある公園づくり～

- ・仙台文化の発信, まちの賑わいを創出する公園づくり
- ・仙台の歴史や文化・青葉山や広瀬川の自然が融合する観光拠点となる公園づくり
- ・民間パートナーとの連携による新たな公園価値を創造する公園運営管理

地域コミュニティの醸成～地域の交流を育むみんなの公園づくり～

- ・地域の顔となるような, 特色を生かした身近な公園づくり
- ・子育て世代, 高齢者, 若者等の多様なニーズに応える公園づくり
- ・多様なパートナーとの連携による柔軟な公園運営管理

自然との共生～まちと自然をつなげる身近な杜づくり～

- ・都市部に緑地が隣接する立地特性を活かし, 自然を学び, 自然を遊ぶ公園づくり
- ・民間事業者や市民活動団体のネットワークの形成による, 市民参加による緑地保全と利活用

公園の価値の維持向上に係る基本方針

施設マネジメントの推進～誰もが安全に安心して利用できる公園づくり～

- ・総合的な施設マネジメントを行うことによる, 持続可能な公園経営
- ・みんなが様々な形で公園づくりに携わり, みんなが愛着を持てる公園づくり

都市のにぎわい創出～仙台ブランドを発信するにぎわいのある公園づくり～

対象公園：中心部や地下鉄沿線の公園，総合公園・広域公園等

基本方針	基本施策
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">都市のにぎわい創出</p>	<p>①公園施設の利活用と情報発信 都市のにぎわいを創出するため，公園空間(広場等)や施設(建築物，公園施設)等の既存ストックを積極的に利活用するとともに，公園情報の発信を強化する。</p>
	<p>②民間施設誘致による多様なサービス提供 公園の魅力を向上させるため，公園の環境に配慮した飲食店や売店，子育て施設等の民間施設の導入により，新たな公園サービスを提供する。</p>
	<p>③民間パートナーとの連携による運営管理 公園の価値を高めるため，民間事業者や市民活動団体等の民間パートナーが持つノウハウを取り入れるとともに，民間パートナーの事業参入も促進し，多様な運営管理に取り組む。</p>

3(2) 都市の魅力向上に係る基本施策等

都市のにぎわい創出～仙台ブランドを発信するにぎわいのある公園づくり～

他都市事例

- 徳川園〈名古屋市〉 A=4.5ha



公園施設である和風建造物を有効活用し，都心部にありながら，贅沢な眺望を確保した飲食店と連携して運営することにより，年間約250万人が訪れる近世武家文化の発信拠点として，地域の歴史・文化の伝承に寄与している。



都市のにぎわい創出～仙台ブランドを発信するにぎわいのある公園づくり～

他都市事例

- 創成川公園(狸二条広場) < 札幌市 > A=1.8ha(広場面積950m²)

札幌市みどりの管理課

イベント実施に関する相談

狸二条広場運営協議会

チェックシートに基づく協議・調整

公園指定管理者

公園設備使用に関する事前打合せ・調整

札幌市みどりの管理課

広場利用に係る占用許可申請手続き

地元商店街や町内会等が関わる広場の運営協議会により、広場の活用に係る連携・調整体制が構築され、広場の円滑で効果的な活用が図られている。



地域コミュニティの醸成 ～地域の交流を育むみんなの公園づくり～

対象公園：街区公園，近隣公園，地区公園，河川公園等

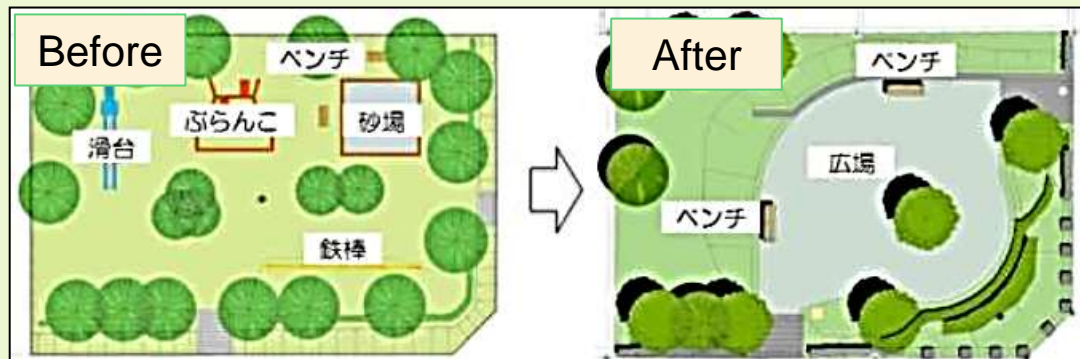
基本方針	基本施策
地域 コ ミュ ニ ティ の 醸 成	<p>④地域の特色のある公園整備 公園施設の老朽化対策に合わせ，小規模公園では複数の公園で機能を分担し，隣接する公共施設とも連携し，それぞれに特色のある公園づくりを行う。</p>
	<p>⑤地域の拠点公園への機能集積 公園施設整備にあたっては，選択と集中を行い，地域の拠点となる公園においては，新たなニーズへの対応やコミュニティの核となるよう多様な機能を集積する。</p>
	<p>⑥地域に根ざした管理，運営 仙台市公園愛護協力会等の地域団体との連携により，柔軟な公園運営管理を進めるとともに，民間事業者や市民活動団体等の新たな運営管理のパートナーとの連携を進め，地域の顔となる公園づくりを行う。</p>

3(2)都市の魅力向上に係る基本施策等

地域コミュニティの醸成 ～地域の交流を育むみんなの公園づくり～

他都市事例

- 藻岩ころころ公園<札幌市> A=338㎡



同一誘致圏内にある複数の公園において、公園の機能を分担することにより、様々なニーズに対応するとともに、施設総量の削減による維持管理コスト縮減を可能にしている。

地域コミュニティの醸成 ～地域の交流を育むみんなの公園づくり～

他都市事例

- 新井宿第一児童公園＜東京都大田区＞ A=600m²



高齢者見守りネットワークが公園体操等の活動を通して、自主的に公園の管理を行っていくうち、公園に愛着が生まれ、さらに人が集う公園となり、地域活動の場として活用されている。

3(2)都市の魅力向上に係る基本施策等

自然との共生 ～まちと自然をつなげる身近な杜づくり～

対象公園：風致公園，都市緑地等

基本方針	基本施策
自然との共生	<p>⑦緑地管理から緑地利活用 地域生態系に配慮した緑地保全管理を進めるとともに，緑地を地域の貴重な資産として捉え，利活用についても推進する。</p>
	<p>⑧新たな緑地管理手法の確立 民間事業者や市民活動団体と連携し，市民参加型の新たな緑地管理手法を創出する。</p>

3(2) 都市の魅力向上に係る基本施策等

自然との共生 ～まちと自然をつなげる身近な杜づくり～

他都市事例

- 甲山森林公園＜兵庫県＞ A=83ha



都市部にありながら自然豊かで、安全・安心な環境整備が評価され、森のようちえんほか、子どもの環境教育、自然体験の場として活用されている。

自然との共生 ～まちと自然をつなげる身近な杜づくり～

他都市事例

- 泉佐野丘陵緑地<大阪府> A=75ha



パーククラブ

- ・手づくり整備
- ・プログラム活動
- ・イベント企画・運営

大輪会
(地元企業グループ)

- ・資機材の提供
- ・人づくりの支援等
- ・各種活動への参加

大阪府

- ・基盤整備
- ・運営会議事務局

地域・企業・行政それぞれが強みを活かし、一緒に公園の整備・管理・運営活動を行い、時代の流れやニーズの変化に柔軟に対応した公園づくりを行っている。

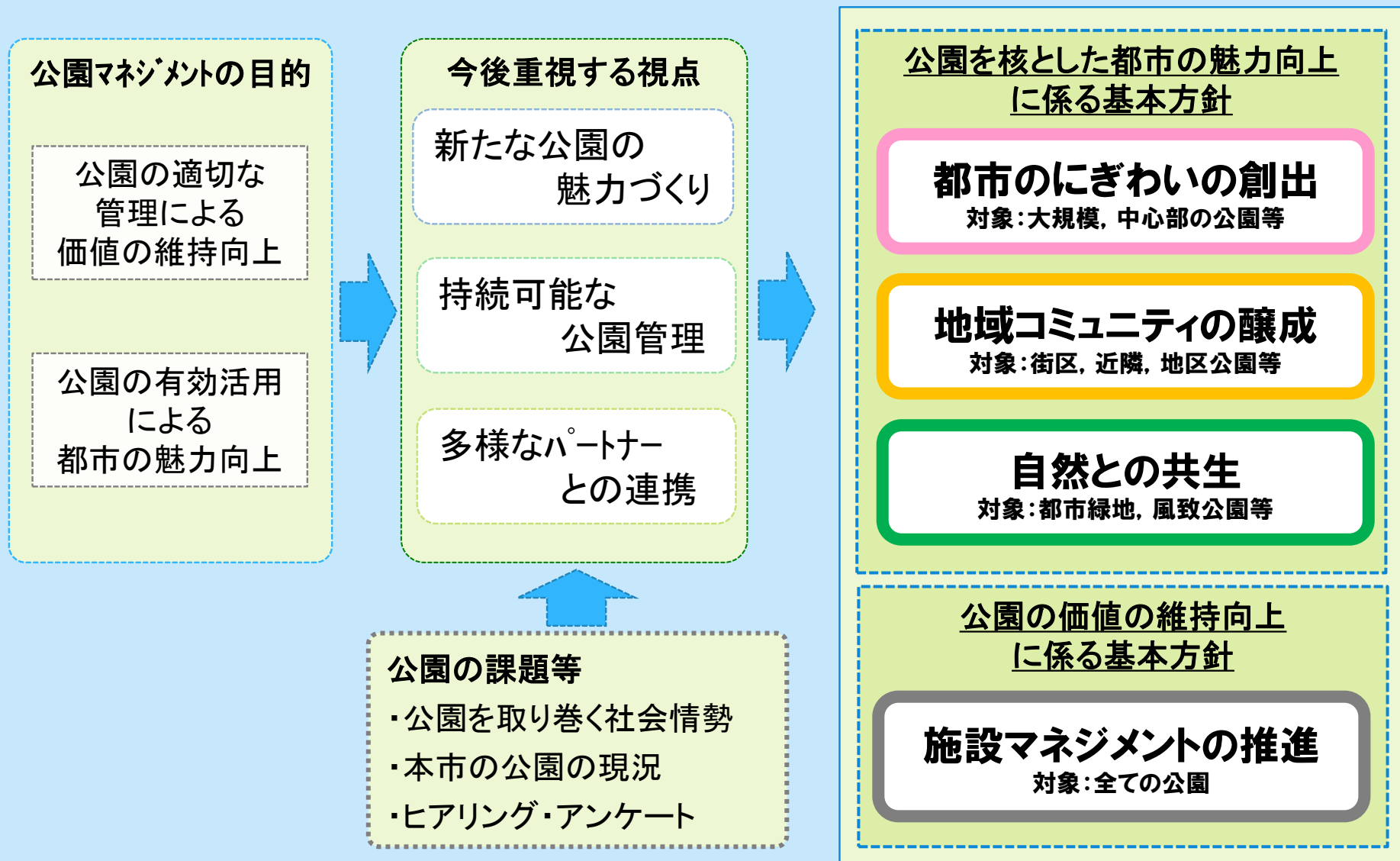


施設マネジメントの推進～誰もが安全に安心して利用できる公園づくり～

対象公園：全ての公園

基本方針	基本施策
施設 マ ネ ジ メ ン ト の 推 進	<p>⑨施設マネジメント計画の推進 定期的な公園施設の点検・メンテナンスにより，利用者の安全と利用サービスの安定的な提供を確保するとともに，防災や環境の観点を含め社会情勢の変化に応じた公園の役割や機能の変化を捉え，効率的かつ効果的な施設の整備・更新を進める。</p>
	<p>⑩市民参加による多様な公園整備と管理 民間事業者・市民活動団体の社会貢献活動や寄附制度の展開，地域の主体的な活動により，みんなが関わり，みんなが愛着を持てる公園づくりを進める。</p>

仙台市公園マネジメント方針の構成



今後のスケジュール

6月	市政モニターアンケート調査
7月	
8月	公園分野研修会(8/26) (公園マネジメントについて)
9月	第74回審議会 (9/1 公園の現況・課題等) ヒアリング・アンケート
10月	百年の杜づくりフォーラム(10/25)
11月	第75回審議会 (11/9 基本方針等)
12月	
1月	
2月	第76回審議会 (仙台市公園マネジメント方針のまとめ) パブリックコメント
3月	仙台市公園マネジメント方針の作成